



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆卓話 西 豊会員 テーマ『保険関連あれこれ』

第2412回例会（2月5日）報告

司会 能門重矩 S A A 委員

◆開会点鐘 森山秀夫会長

◆国歌斉唱『君が代』

◆ロータリーソング『奉仕の理想』

◆会長の時間 森山秀夫会長

ロータリーの友2月号（25ページ）に青少年健全育成プログラムとして、大本山總持寺祖院での活動写真が掲載されておりますので見てください。

2月に入りました。2月は如月とも言います。

- ・旧暦2月でもまだ寒さが残っているので、衣を更に着る月であるから「衣更着」
- ・草木の芽が張り出す月であるから「草木張月」
- ・前年の旧暦8月に雁が来て、更に燕が来る頃であるから「来更来」
- ・陽気が更に来る月であるから「気更来」

等があります。

ロータリーでは「世界理解月間」となっております。

1905年2月23日はポール・ハリス（弁護士）、シルベスター・シール（石炭商）、ガスターバス・ローア（鉱山技師）、ハイラム・ショーレ（洋服仕立業）の4人がシカゴで初めて会合を開いた日でロータリーの創立記念日です。

この月間中ロータリークラブは世界平和のための理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されております。

時間がありますので、一番文化人には程遠い者が少ししゃべらしてもらいます。石川の伝統文化という中から「データで見る伝統文化」が書いてありました。

- ・工芸技術の人間国宝の人数（東京、京都と並び最多）全国第1位（9人）
- ・日展入賞者数 全国第1位（人口100万人当り84.6人）
- ・茶道をたしなむ人 全国第3位（人口当り2.2%）
- ・美術館に親しむ人 全国第6位（人口当り18.7%）
- ・華道をたしなむ人 全国第7位（人口当り2.8%）

美術工芸王国・石川のレベルの高さ、県民の生活に伝統文化が浸透しているかが表されています。石川県民の一人としてうれしく思っております。

また、石川の伝統工芸について書かれていました。全国各地の工芸品を見渡してみても、石川県のような過程をたどって発展してきた例はほとんどなし。多くは農民の生活用品や農作業の道具などが起源ですが、その点石川県内の美術工芸は大名調度として制作されたものから始まっており、当初から高い美意識が反映されていて現代の暮らしの中にも息づいておる、と書いてありました。

そういえば私の所も（農民の出ですが）お正月だけはありますが、塗り物の屠蘇器、重箱、椀等を使います。

皆様はどうでしょう。たまには使ってみてはいかがでしょう？

◆幹事報告 保下信一幹事
・萩ロータリークラブより会報を拝受いたしております。

◆委員会報告 松岡恵水委員長
◎国際奉仕委員会
・R財団より88円にレート変更になっております。



◎ロータリー情報委員会 大向洋紀委員長
・2月26日ロータリー研修会「ロータリーを知ろう」を開催します。入会5年未満の方々を中心にロータリーについて多に語り合おうという内容でいきたいと思えます。入会5年未満の方々には義務出席ということでもた、その方々の推薦者も同伴出席をお願い致します。



◆出席報告 春木謙吉会員

2月5日の暫定出席率：68.42%
（出席26名、欠席12名）
1月22日の確定出席率：100%
（出席30名、欠席8名、メーク加算8名）

◆卓話 中室勝郎会員
テーマ『三百年前の輪島を歩く』



加賀藩士 浅加久敬『能登浦伝』巳丑紀行・日置謙校訂『続能登路の旅』を話されました。

◆閉会点鐘 森山秀夫会長
[編集：西 豊会員]